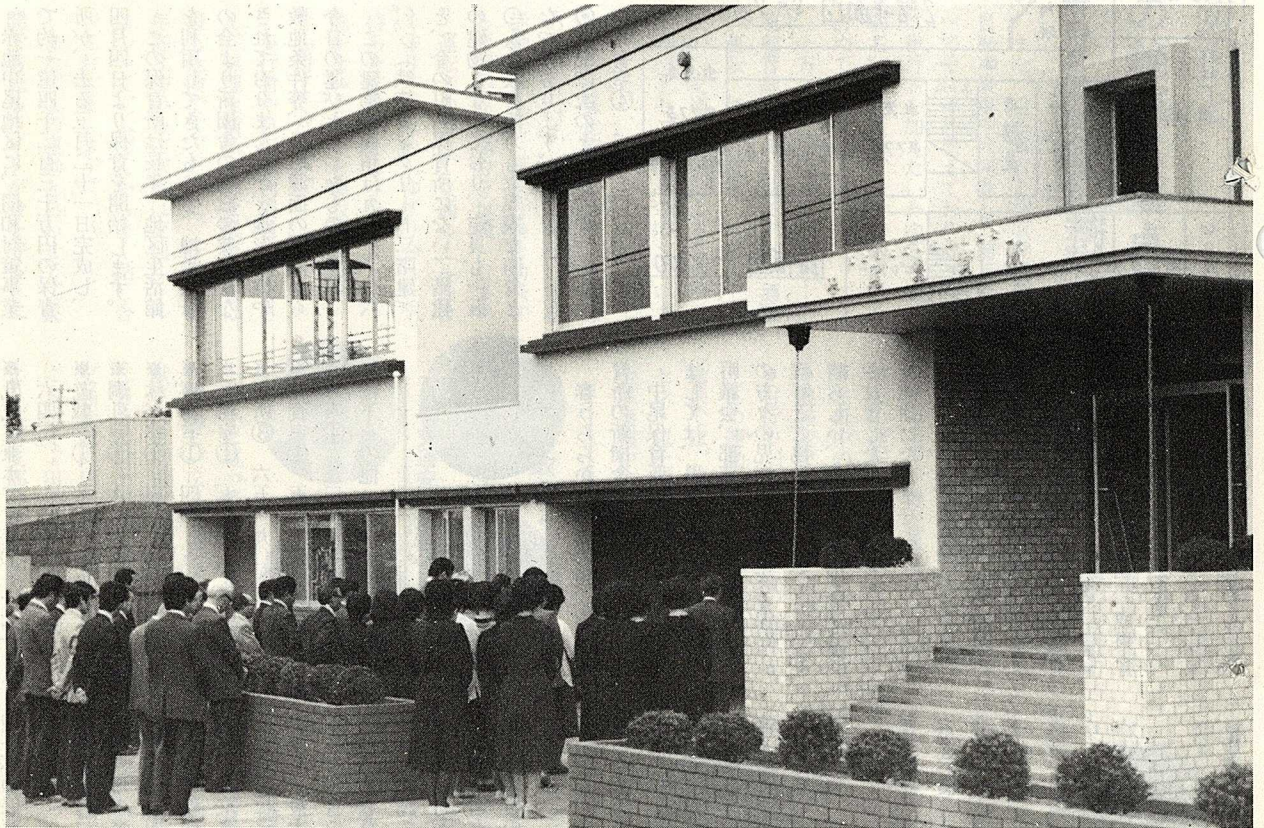


広報 あかいけ

発行所 赤池町役場 編集 総務課 文書広報係 ☎(代表) 2004
 印刷所 赤池印刷 毎月 1回発行

町の人口	
人口	9,405人 (減12)
男	4,505人 (減5)
女	4,900人 (減7)
世帯数	3,011世帯 (増2)
出生	7人
転入	30人
死亡	9人
転出	40人
(55年2月末日現在)	

() 内は前月との増減



(中尾保育所落成式・3月21日)

『中尾保育所』が完成

特徴 郷土上野焼タイルの使用と2階建て

55年

4月

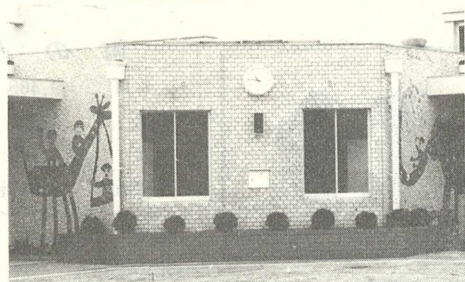
№207号

長年の夢であった中尾保育所がこのたび完成し、3月21日(金)午前10時30分から落成式が行われました。これまで中尾保育所は、地区生活館を保育所として利用してきたものですが、同和対策事業で総工費約1億4,230万円をかけて新園舎が建設されました。

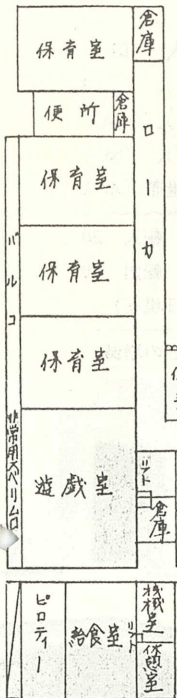
この新園舎の特徴は、玄関(ホール)と手洗所(便所)に郷土芸能の上野焼タイル(大型共同作業場)を使用しており、特に手洗所の外かべには園児たちの下書きした絵をモデルに、上野焼製品の廃物を利用して見事に描かれております。又、ここは坂道という地形状態と敷地条件の関係から、これにあわせた2階建の工夫がなされ、給食は2階へリフトにて配膳されるしくみとなっております。この近代的保育所の建設により、今後の保育活動が期待されます。なお、保育開始は4月4日から。

4月4日より保育開始

中尾保育所新園舎



【タイルで描かれた壁絵】



赤池中尾地区に、同和对策事業で約一億四千二百三十万円の保育所が、去る三月二十一日完成し、四月四日より保育を開始します。

この保育所は長年、地区生活館を利用してきたもので、地元父母の会より新園舎の建設の要望がなされておりましたが、地形状態や敷地条件等、又財源面の関係から今日の運びとなったものです。

この建物の面積は九七・一六平方メートル（鉄筋コンクリート二階建）と、今の町内保育所がない二階建の建物となっており、定員も一五〇人と収容能力も大規模な園舎となっております。

◎概況は次のとおりです。
※保育室④ 二五二平方メートル



園長 平野豊美



主任 守田慶子

- ※乳児室兼ホフク室③ 一七二・六四平方メートル
- ※遊戯室① 一一二・五平方メートル
- ※調乳室① 六・一六平方メートル
- ※沐浴室① 一一・〇一平方メートル
- ※事務室① 四〇・五平方メートル
- ※医務室① 九・〇平方メートル
- ※便所③ 六五・九平方メートル
- ※給食室① 五六・八五平方メートル
- ※倉庫④ 三三・五平方メートル
- ※廊下その他 二二一・一二平方メートル

春つららかな早春の候、中尾保育所の新園舎が落成しました。

中尾保育所の新園舎建設に当たりましては、県をはじめ、町並びに町議会、部落解放同盟組織や大勢の方々の児童福祉に対する深いご理解とご協力のもとに、こんな素晴らしい、大変見事な園舎が落成されましたことは、職員一同心より感謝にたえません。

これからは、八十年代を世界一素晴らしい新園舎で、心を新たに保育開眼をめざしてがんばります。

保育という事業は決して華やかな成果のあるものではなく、ましてやこの手で、この眼で、成果をつかみ、成果を見ることはないのですが、その時その時の子どもたちの出逢いを大切に受けとめて



長々々々母の会 滝本広子



これは、二輪車は原則として全車昼間走行中は、前照灯を点灯するもので、二五〇cc以上の二輪車にあつては、下向きの点灯とするものであります。

この昼間点灯の効果として、二輪車の走行、接近状況が、ほかの車両の運転者によく判ります。

●左折中のまき込み事故が防げる。

●進路変更中の事故が防げる。

●右折中、出合頭の事故が防げる。

この運動の実施されたところの結果では、二輪車事故が四パーセント以上減少しました。（九州全域実施中）

これは、今までのようにいろいろな方々に、いろいろな面でご教示をいただくことが多いことと思いますが、職員一同心をあわせて（誠・心）をつくして保育に取り組んでいきますので、よろしくご指導下さいませよう重ねてお願い致します。

改めて赤池町の多くの方々の保育事業に対するより良きご理解の深さに支えられながら、保育に専念出来ることの幸せに感謝致します。

お慶び申し上げます。

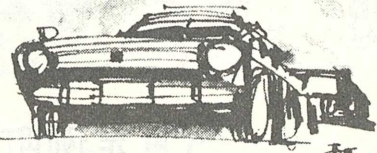
当初は地区の生活館を保育所として出発し、八年目の今、町内では一番のマンモス保育所の新設となりました。

この一年、先生や園児たちは少なからずも不便な環境の中で過ごされたことと思っておりますので、新園舎の完成を心から待ち望んでおられたことでしょう。

子供たちの限らない明日への夢と、無限の可能性、そして子供たちのすこやかな成長にふさわしい新園舎の新設に、お骨折りました。また、園長ほか諸先生方には、ご多忙な毎日で大変なことでしょうが、父母の会も地域の方々の手助けをいただいで、より以上に協力させていただきます。

弱者の事故防止と暴走運転の絶滅に重点

4月6日～15日「春の交通安全県民運動」



また、自転車および原動機付き自転車乗車中の死者も、前年に比べてそれぞれ増えており、これらに歩行者を加えたいわゆる「交通弱者」の死者は、全体の約半数を占めています。

一方、死亡事故をドライバーの運転管理の面から見ると、酒酔い運転、無免許運転、スピード違反の「交通三悪」によるものが三十三パーセントにもぼつています。

四月六日(日)から十五日(火)までの十日間、五十五年春の交通安全県民運動が繰り広げられます。

この運動の重点目標は、次の四つです。

- ①歩行者 特に新入学(園児)を中心とした子供の交通事故防止
 - ②自転車及び原付・自動二輪車の交通事故防止
 - ③青少年の暴走運転の絶滅
 - ④安全運転管理の充実と安全運転の確保
- 昨年一年間の交通事故死者をみると、三人に一人が歩行者で、なかでも中学生以下の子供と六十歳以上のお年寄りの多いが目立っています。

また、暴走族による無謀運転もあとをたたく、この絶滅に監視活動を強化し、暴走行為を助長する要因の除に協力をお願いします。

運転者の方は、交通ルールをよく守り、つねに「ゆずり合う」気持ちを持たないようお願いします。急がないこと、事故防止の第一と心得てください。

歩行者や自転車利用者のみならず、無理な横断や急な飛び出しは最も危険です。とくに、子供とお年寄りのいるご家庭は交通ルールについて、ふだんからよく話し合っておきましょう。

また、この運動とあわせて、「昼間でも光るライトが身を守る。二

輪車前照灯昼間点灯運動が三月三日(土)から十二月三十一日(水)の十カ月間実施されています。

これは、二輪車は原則として全車昼間走行中は、前照灯を点灯するもので、二五〇cc以上の二輪車にあつては、下向きの点灯とするものであります。

この昼間点灯の効果として、二輪車の走行、接近状況が、ほかの車両の運転者によく判ります。

●左折中のまき込み事故が防げる。

●進路変更中の事故が防げる。

●右折中、出合頭の事故が防げる。

この運動の実施されたところの結果では、二輪車事故が四パーセント以上減少しました。（九州全域実施中）

奥永昭政氏・中村広瀬氏 田川交通安全協会会長表彰



奥永さん



中村さん

長年に亘って田川交通安全協会に帰属し、広く交通安全活動に貢献された功労が認められ、今年の二月十日(日)午前十時より、田川交通会館内田川交通安全協会本部において、田川交通安全協会々長より本町支部の奥永昭政氏(下高

尾と中村広瀬氏(上の原)が表彰されました。

奥永氏は昭和四十二年、中村氏は昭和四十七年から今日までの長きに亘り交通安全活動に尽力され、現在、奥永氏は田川交通安全協会赤池支部の副支部長、中村氏は同支部の会計を就任しております。

初段合格おめでとう 剣道 世良美津子さん



世良さん

二月三日(日)、直方市第二中学校体育館において、筑豊地区剣道昇段審査が行われ、赤池から中学二年生の世良美津子さん(下小路)が受審し、見事昇段の栄に輝きました。おめでとう!

老人ホーム(天郷荘)を慰問

市場保育所では、今年も三月一日(土)午前十時より十一時まで老人ホーム天郷荘を慰問しました。

毎年、おひな祭り前後に行っている慰問は、今年でも十二年もなり、すっかり恒例となりました。今回は、あざみ組の園児と父母



来年は、もつと昔のお話を聞かせてもらおうと、「おじいさん、おばあさん、元気だね。又来年会いましょう」と、子供たちも満足そうに天郷荘をあとにしました。

新年度予算など24議案可決

54年度一般会計補正予算・条例の改正 町道の廃止と認定・財産の取得と処分など

三月定例町議会は、三月十二日から三月三十一日までの二十日間にわたって開かれ、新年度予算をはじめ、二十四議案を可決しました。

一般会計の当初予算は、総額で三十二億四千万円で、これは昨年度当初予算に比べ十二・五割減と大幅な減額予算となっています。

本年度は、一般会計、特別会計から三月三十一日までの二十日間にわたって開かれ、新年度予算をはじめ、二十四議案を可決しました。

本年度は、一般会計、特別会計、特別会計共に五カ年計画で再建できるよう真剣に取り組んでいく所であり、

を除き、目玉事業をさげ、単独事業を圧縮して国庫補助の見透しのない事業は除いております。福祉行政についても現行制度より後退しないよう心掛けていくと考えております。

このように内需を中心とする景気の動向よりも、財政再建を眼目として徹底した歳出の切りつめを行うことを基盤として本年度予算の編成が行われたものです。

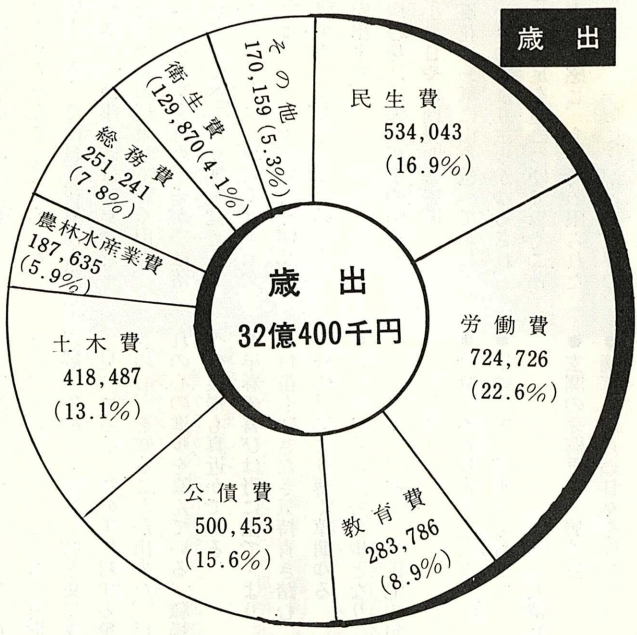
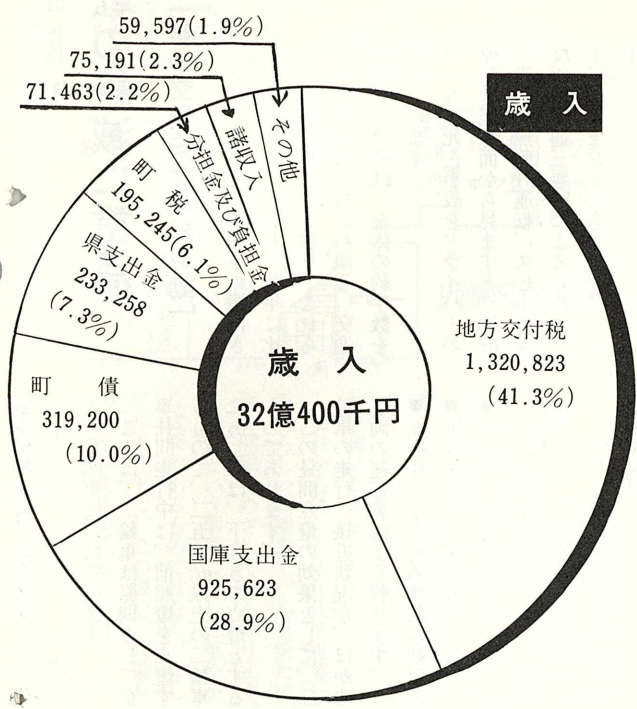
なお、財政再建にあたり、町財政を正常化するため、当分の間、住民の協力を是非お願いし、手数料、使用料等の若干の負担をお願いし、少しでも町負担の軽減をはかりたいと考えておりますので、よろしく願います。

《内容は次のとおり》

- ▼昭和五十四年度赤池町一般会計補正予算
 - 補正額一億六千七百四十四万五千円
 - 予算総額五十二億六千八百六十一万四千円
- ▼昭和五十四年度赤池町住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算
 - 補正額二千七百二十二万円
 - 予算総額三億一千八百四十七万四千円
- ▼昭和五十四年度赤池町地域開発事業特別会計補正予算
 - 補正額四千九百四十八万三千円
 - 予算総額八千八百二十九万四千円
- 現委員が一名欠員のため、小松宏氏が選任されました。
- ▼町有財産取得について
 - 赤池町工場団地用地(字瀬ヶ谷)で町土地開発公社所有分を、赤池町が買収するにあたり、議会の同意を得ました。
 - ▼町有財産処分について
 - 赤池町工場団地用地(字瀬ヶ谷)の一部を地域振興整備公団に売却するにあたり、議会の同意を得ました。
 - ▼赤池町議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定
 - 特別報酬等審議会の答申に基づいて、議会議員の報酬が改正されました。
 - ▼昭和五十四年度赤池町一般会計補正予算
 - 補正額二億六千三十九万五千円
 - 予算総額五十五億二千九百九十九万
- ▼歳計現金預入先指定
 - 例年どおりの取扱い金融機関の指定となっております。
- ▼赤池町手数料徴収条例の一部を改正する条例の制定
 - 赤池町税条例の一部を改正する条例の制定
- いずれも諸物価の上昇及び社会一般の実情にかんがみ、手数料等が改正されました。
- ▼赤池町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定
 - 国保運営協議会の諮問により近隣町村の動向に併せて、郡内統一して助産費が改正されました。
- ▼町道路線の廃止
 - 上野橋の新設により、旧赤池橋が廃止されました。
- ▼町道路線の認定
 - 町道八路線の新設による町道が認定されました。
- ▼財産の無償貸付け
 - 福岡県失業対策事業で町公共施設内の整備を行うため、その現場施設の敷地として、田川失業対策事務所にて町有財産である中町地区の一部の土地が無償貸付けされました。
- ▼赤池町固定資産評価審査委員会委員の選任
 - 現委員稲垣力氏が五十五年四月一日を以って任期満了となった

一般会計 32億4000千円

3月定例町議会



《主な経費の内訳》

- ▼同和对策事業 (三億八千六百五十二万四千円)
 - 同和对策事業費(下排水路改良工事、防火水槽設置工事) ※農業振興同和对策費(かんがい施設工事、ため池改良工事、農道改良工事、農業水路改良工事、農機具購入) ※同和地区道路橋梁費
 - 同和進学奨励金入学支度金就職支度金 ※同和教育助成金 ※同和教育費 ※同和教育事業費等
 - 失業対策事業(七億一千四百三十三万六千円) ※一般失業対策事業費 ※緊急
- ▼赤池町教育委員会委員の選任

報告、請願、陳情、決議

- ▼昭和五十四年事務監査報告
- ▼昭和五十四年事務報告
- ▼財政再建計画書の報告
- ▼失対事業制度の再確立、失業者の就労と生活保障についての請願
- ▼「定年延長の促進に関する決議」に関する請願
- ▼石炭関係諸法の大幅な期限延長に関する決議

☆ 今月のこよみと行事

- 1日(火) 心配ごと相談日(編シタ)
- 2日(水) 図書館記念日
- 3日(木) エープル・フル
- 4日(金) 会計年度始期
- 5日(土) 清明
- 6日(日) 心配ごと相談日(編シタ)
- 7日(月) 世界保健デー
- 8日(火) 市場小学校入学式
- 9日(水) 上野小学校入学式
- 10日(木) 花まつり
- 11日(金) 中学校入学式
- 12日(土) 婦人週間はじまる
- 13日(日) メートル法公布記念日
- 14日(月) 心配ごと相談日(編シタ)
- 15日(火) 土用
- 16日(水) 発明の日
- 17日(木) 通信記念日
- 18日(金) 第一回参院選挙(昭22)
- 19日(土) 殺雨
- 20日(日) ふみの日
- 21日(月) 心配ごと相談日(編シタ)
- 22日(火) 心配ごと相談日(編シタ)
- 23日(水) 天皇誕生日
- 24日(木) 利害の為に生き方を変えていると、利害によって行き詰まる